



	書名	著者名	請求記号
1	もうひとつのワンダー	R・J・パラシオ著、中井はるの訳	933/Pa
2	別の人	カン・ファギル著、小山内園子訳	929/Ka
3	フェイクニュースを科学する: 拡散するデマ、陰謀論、プロパガンダのしくみ	笹原和俊著	361/Sa
4	それ、パワハラです: 何がアウトで、何がセーフか	笹山尚人著	336/Sa
5	ハラスメントゲーム	井上由美子著	913.6/In
6	その「つぶやき」は犯罪です: 知らないとマズいネットの法律知識	神田芳明著	007/Ka
7	正義を振りかざす「極端な人」の正体	山口真一著	007/Ya
8	早く絶版になってほしい #駄言辞典	日経xwoman	367/Ni
9	麻薬と人間: 100年の物語: 薬物への認識を変える衝撃の真実	ヨハン・ハリ著、福井昌子訳	368/Ha
10	罪の因果性	横関大著	913.6/Yo
11	うちの父が運転をやめません	垣谷美雨著	913.6/Ka
12	男が痴漢になる理由	斎藤章佳著	368/Sa

## もうひとつのワントーン

頗るに重度の障害を抱つ10歳のオギーの物語。『ワーダー』は世界で600万部のベストセラーであり、映画化もされ角られた人も多いだ“ろ”。オギー自身の視点だけでなく、妹のヴィアや友達のジルックなど周りの目を通して、みんなが心懃み成長していく1年を描いた傑作だ。このヒットに伴い「ジリアン」にならヒューマーブームが起きたとい。ジリアンはオギーと一緒に停学という罰を受ける少年だった。そのジリアン含む3人の物語がこの巻を構成する。ある日の

「身近な罪」に陥らないために1つの理解をつかむノフが書かれて意義に詰したい。

「身近な罪」に陥らないために1つの理解をつかむノフが書かれて意義に詰したい。シャーロットの車が大蛇を出す！  
過ちに向き合つたり、友達に気持ちを伝えたり、自分が認めたり、誰かに親切にしたり、そのままで勇気が必要だと気がへれる用です。少年少女たちが勇気をふり絞り踏み出す姿に、かたて10歳だったて誰かが心震えましたか？と思ひます。何度も涙あふれていました。シャーロットの言葉を引用します。女子が言葉な者敵な友情でじに。旅の仲間など、誰かの家の帰り方。  
みんな反応でつながります。みんながいるんだよ。

読みはじめてみよう！▶ カン・ファギル著『別の人』

一この社会は誰かを同意不要の存在とみなしていないか。

「幸せそうな女性を見ると殺したいと思っていく」電車内で居合わせただけの女子大生を殺そうとした犯人の供述に恐怖してこの夏。韓国では2016年にミンジニによる女性無差別殺人事件が起り、それから社会が大きく変化した。文壇には多くの「ヤングフェミニスト」作家が誕生し、様々なメッセージが作品として發表されている。そんな韓国で2017年に發表された本作『別の人』(カン・ファギル著)は、ます小説としてラストまで頁を翻さず止まらせない面白さがある。そのうえで「女子と男子、そして女子と女子の危うさ」を深く考えさせられる。

敢えてであろうか、主人公ジナは主人公として美しい人物といえよう。

本人の語りから始まり同情していると、別の人の視点によりジナの嫌な面がこびりついてくる。しかしそれがどの人物にもいえるのだ。そこかどりリアルで思った。人は皆、自分の視点で一生懸命に生きているが、他の人の視点では自分を見られない。誰かにとく忘れられやすい傷をつけて罪にすら気がつかず忘れていく。きっと自分の過去にもあるのだろう。それでも、過去は変えられないでも絶望を引き受けた未来を変えていく力も、みんな持っている。



## フェイクニュースを科学する 拡散するデマ・陰謀論、プロパガンダのしくみ

現代は超データ社会（情報の洪水）です。

P.112 全世界で生み出されるデータの量  
44ゼタバイト  
(21のゼロがつく数)

P.125 ツイッター投稿  
5億  
1日

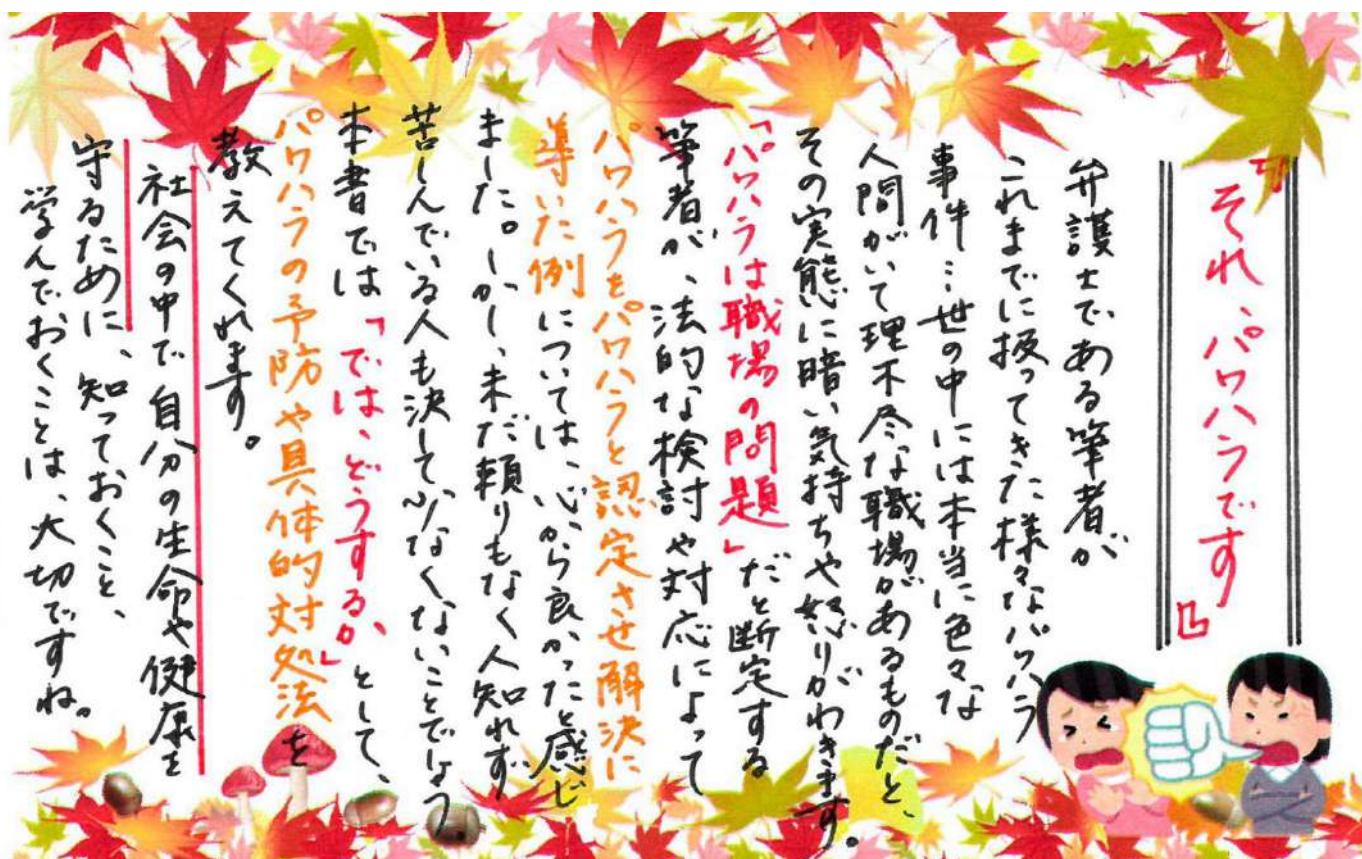
フェイスブック投稿  
47億5000万  
1日

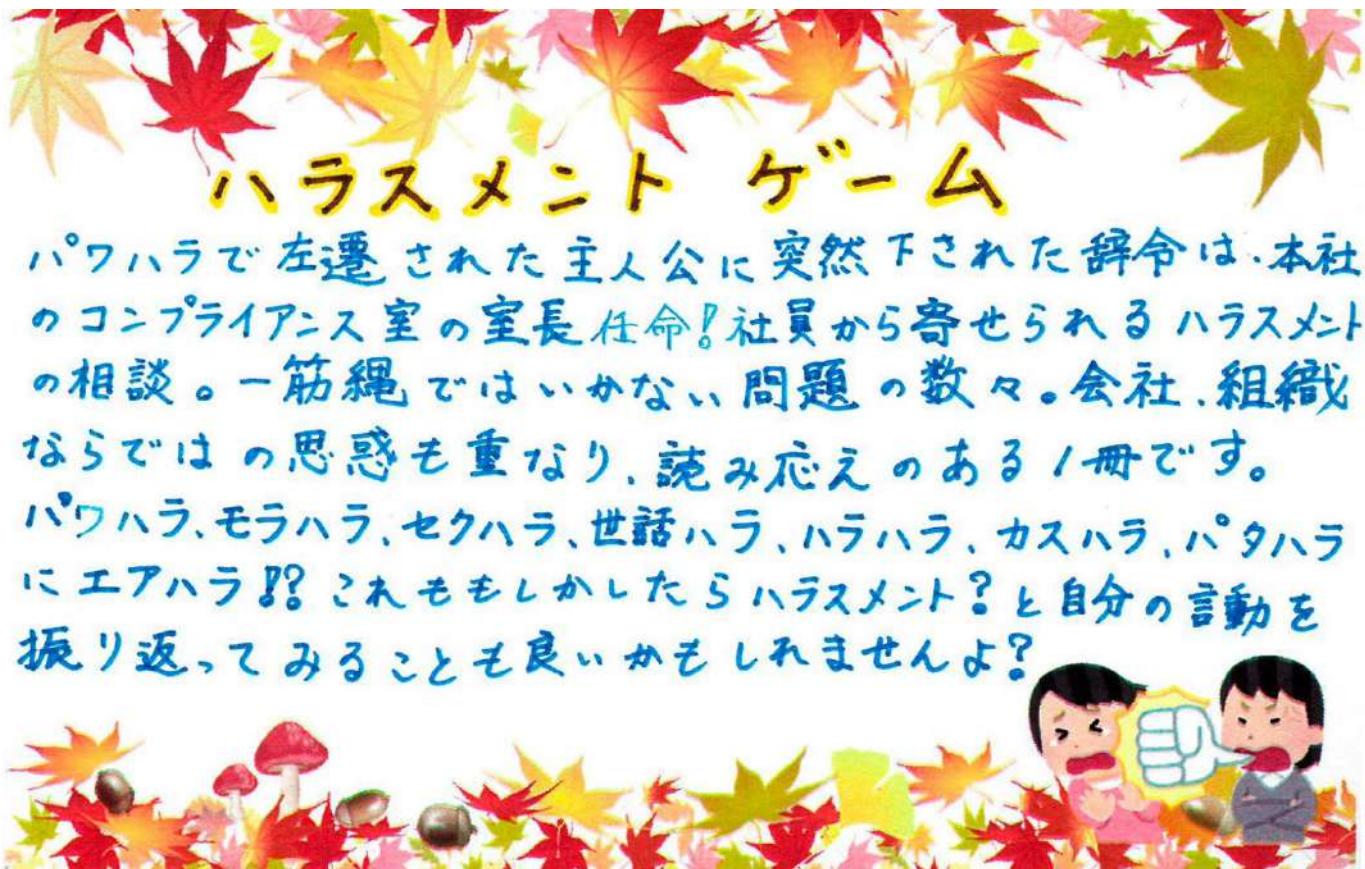
ツイッターアクティビューザー ポットは  
3億3000万人  
約4800万  
(約14%)

偽ニュースの拡散はなぜ起こるのでしょうか？

- ・バックファイア効果 (P55)・認知的不協和 (P57)
- ・バンドワゴン効果 (P58)・情動感染 (P67)

きっと、あなたにも当てはまるはずです。





その「つぶやき」は犯罪です  
知らないとマズいネットの法律知識

フェイスブックやツイッター、ブログにユーチューバー…一般の人も気軽に情報を発信できるようになりました。しかし、こうした活動はやり方を誤ると取り返しのつかない事態を引き起こします。『法律は、法律を知らない人には非常に冷たい存在』と本書で述べられていうように、『知らなかっ』では通用しないのです。『皆がやってるから大丈夫！』『お金もうけしてないから平気平気！』と思っていませんか？被害者からのアクションが見えないようを感じるだけかもしれませんよ？警告なしで搜索や逮捕されることがある。この事をゆめゆめお忘れなきように…。

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

# 正義を振りかねて泣かせた人の正体 山口真一著

ネットで誹謗中傷や批判を繰り返す人は、暇な若者  
ではないかと思う人が多い。しかし、現実には、「男性」  
「世帯年収が高い」「主任・係長クラス以上」の人もまた、  
炎上にかか担しているというからとても興味深い。

この本でいうこの「極端な人」は正義感から主張していることが多いため、匿名性にしても排除が難しいよう。誰でも「極端な人になり得る？」一度考えてみたい

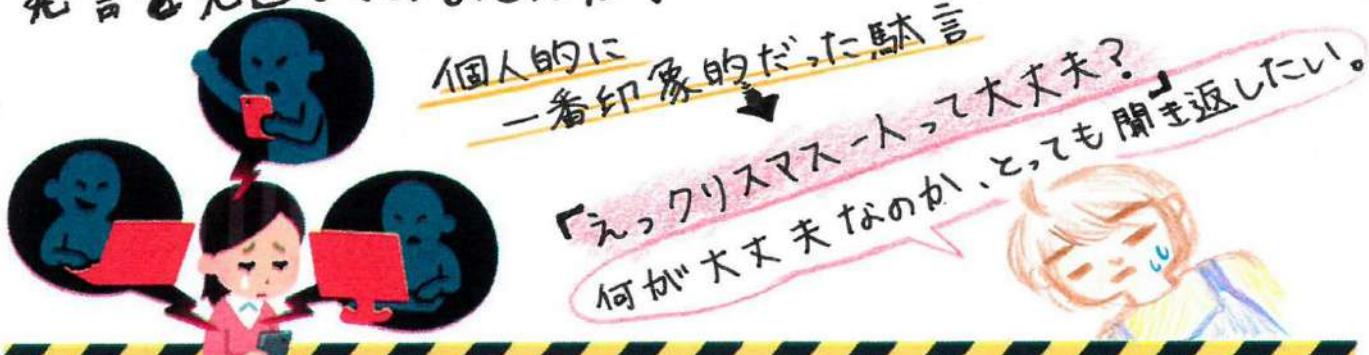
今どこも タイムリーな本では書いてないでしょうか。

# 早く絶版になつてほしい井駄言辞典

聞いた。言われた。言ってしまった。無意識の思い込み

駄言とは、「女はビジネスに向かない」というように思い込みによる発言。特に、性別に基づくものが多い。相手の能力や個性を考えないステレオ発言だとか、言った当人には「思っていない」とも言えることが多い。

世の中には、こんなにたくさんの駄言であるれているのかと思うと本当にあざとさをます。だからこそ、人々が居てコミュニケーションを取る限り、駄言は無くならないのだと実感します。今一度、自分の発言を見直してみませんか？



**麻薬と人間** **100年の物語** ヨハン・ハリ  
薬物への認識を変える衝撃の真実

麻薬。「ダメ・絶対」と教えられてきた世代は、この本を読むと、何が罪であるのか、根本から考え直させられることでしょう。いわゆる 麻薬操業減のための「麻薬戦争」が、マサリカで始まつたのは、あくまで100年前。そこから今まで、麻薬こそが悲劇の根本原因であり、薬物を根絶することこそが善であると信じられてきました。でも、本当にそうなのか？ ところが、この本は、丹念な取材により見えてくる新たな境地。薬物依存へのアプローチの新しい視点がここにあります。



**罪の因果性** 横関大

市役所職員の倉多佑美が、うかつに市民の個人情報を漏らしてしまう。後日起きたアイドル刺殺事件の被害者がまさにその人物だった。自責の念と、周囲の目から佑美は退職に追いやられ、恋人とも破局してしまうが、この三年後、被害者の娘が事件を再検証したいと現れる……そこへ暴かれる、「ストーカー事件に巻き込まれた市役所職員」ではなく、眞実三人の人間。「ちよ」として「罪」が招いてしまった殺人事件。あなたの身近な「罪」も大丈夫ですか！？

「私は関係ない。はずだ。」

うちの父が運転をやめません 塙谷美西

「子に高齢ドライバーの事故か」

高齢ドライバーによる事故ニュースが話題となっています。

都会で暮らす雅志と、故郷の田舎で離れて暮らす年老いた両親。

その両親には生活の足となる自動車が必要です。

しかし身体の衰え、認知症の兆候と、運転技術が怪しくなってます

さらに田舎の過疎化が進み、ライフラインの確保が難しくなり……。

単に免許を返納すれば解決される問題ではないことがみえます。

自動車事故は罪です。事故を起こさない為には

何が出来るか……。

雅志とその息子、周りの家族の変化も面白いです。



## 男が痴漢になる理由

日常で起こるも、とも身近な性犯罪・痴漢。

めは「女性が暴漢に襲われた」と知り、T=時、「夜遅く1人で歩くってなんじゃないか?」、「露出の多い服を着ててなんじゃないか?」などと考えT=ニとは「ない?どう?」。その「女性(被害者)に責任を押しつける」考え方には痴漢が自分は悪くないと思って込みこむことと同じでありますと著者は言います。本書はこの間違った考え方「認知の歪み」が起ころる原因。加害者による反省しない理由、性犯罪者、更正プログラムの現状等、痴漢に特化した専門書である。





愛知学院大学  
歯学・薬学図書館情報センター

コンセプトコーナー 2021年11月

それ、アウトです。あなたの身近な「罪」

